

クイックスタートガイド

(behringer.com にてマニュアルをチェック)



FEEDBACK DESTROYER TN6232

Ultra-Fast and Fully Automatic Dual-Channel Feedback Suppression Processor

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。

6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。

8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したのみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、

もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用する際の運搬の際は、器

具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC GROUP は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS、KLARK TEKNIK、TURBOSOUND、BEHRINGER、BUGERA および DDA は MUSIC GROUP IP LTD. の商標または登録商標です。©MUSIC GROUP IP LTD. 2015 無断転用禁止。

限定保証

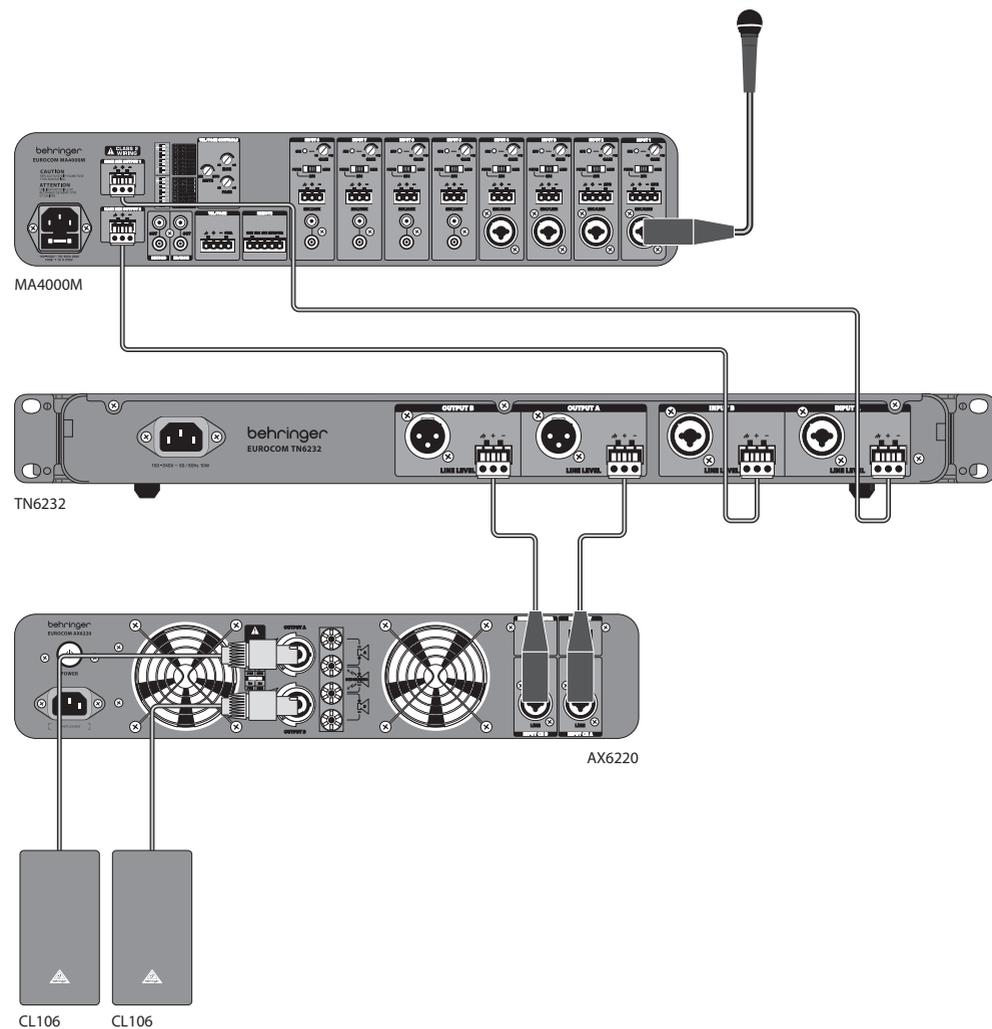
適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 music-group.com/warranty にて詳細をご確認ください。

JP

FEEDBACK DESTROYER TN6232 フックアップ

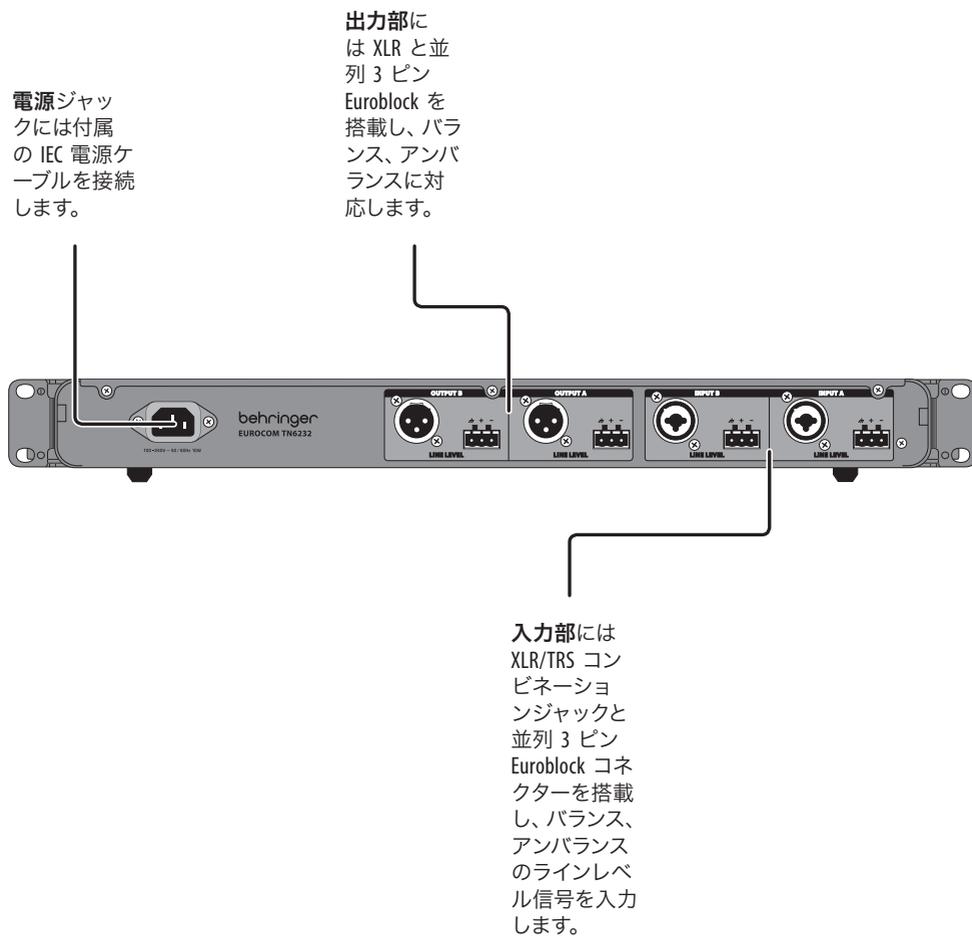
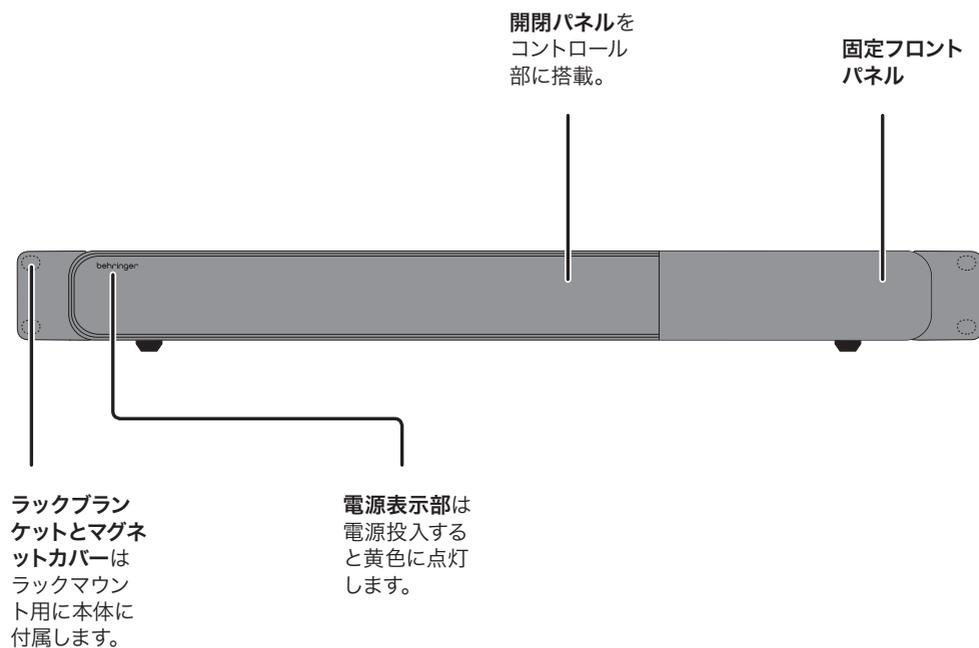
ステップ 1: フックアップ

TN6232 をミキサープリアンプとアンプ間に接続した例



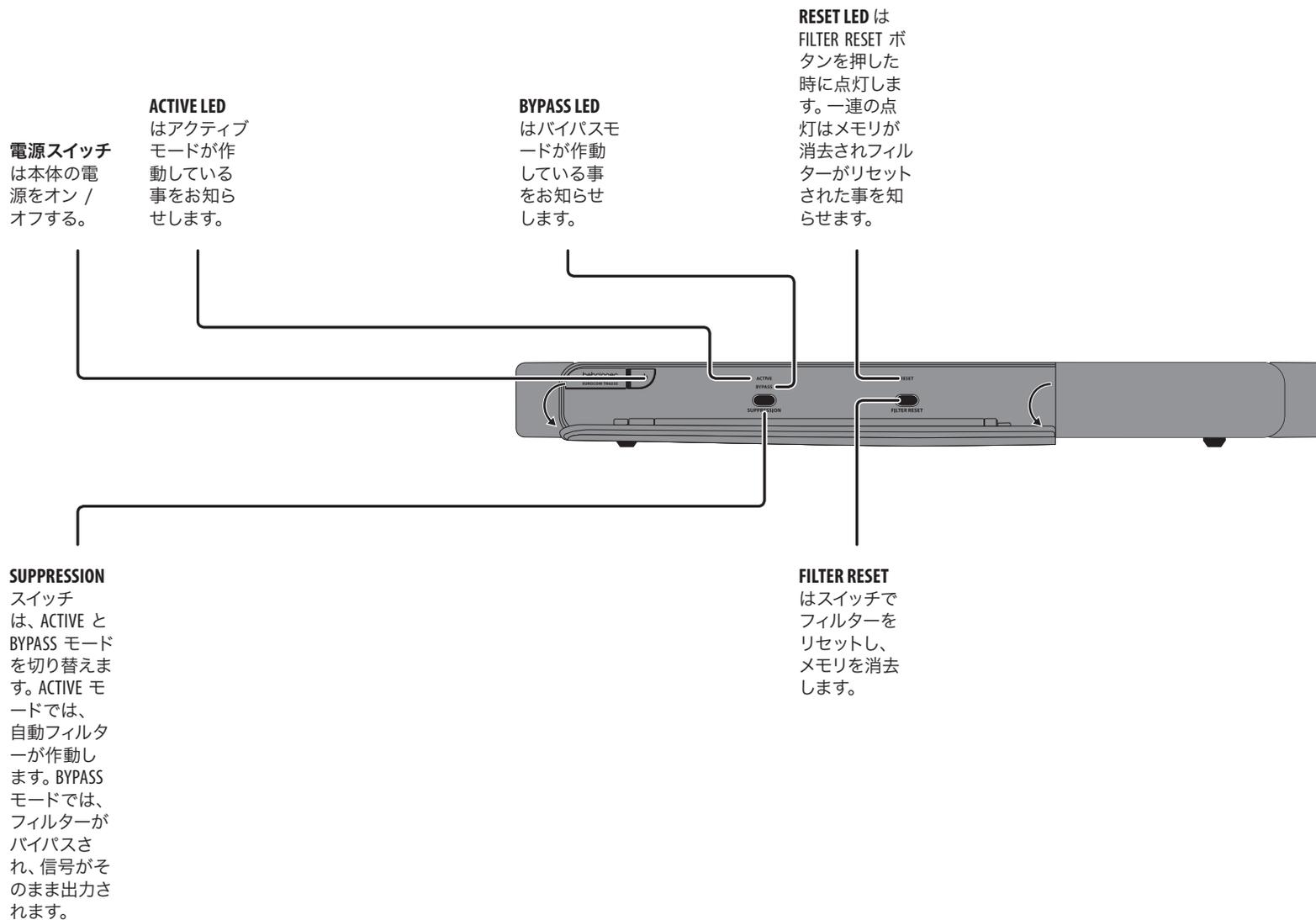
FEEDBACK DESTROYER TN6232 コントロール

ステップ 2: コントロール



FEEDBACK DESTROYER TN6232 コントロール

ステップ 2: コントロール



FEEDBACK DESTROYER TN6232 はじめに

ステップ 3: はじめに

初めてのセットアップ

- 1** 全ての適切な音源と電源を TN6232 に接続してください。
- 2** 音響システムのプリアンプもしくはミキサーの電源を投入してください。
- 3** TN6232 の電源を入れます。
- 4** 音響システムのパワーアンプの電源を入れます。
- 5** SUPPRESSION ボタンで BYPASS モードに設定し、通常のシステムのゲインに設定してください。
- 6** SUPPRESSION ボタンを押して ACTIVE モードに設定します。
- 7** FILTER RESET ボタンを押してメモリの消去とフィルターのリセットをします。
- 8** これで TN6232 の準備ができました。自動的に問題となる周波数を検出して減衰し、フィードバックを除去します。

Bypass Mode

- 1** SUPPRESSION ボタンを押して BYPASS モードにします。
- 2** ACTIVE と BYPASS モードを切り換えて、システムにフィードバック抑制がある場合と無い場合を比較して音を確認してください。

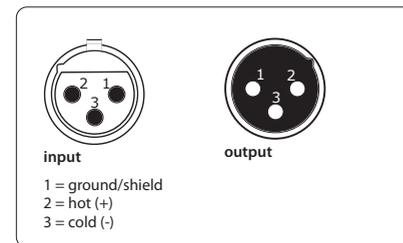
Filter Reset

時間が経過するにつれて、問題となる周波数に各 ch あたり 32 個搭載された個別フィルター全てが割り当てられた場合、更なるフィードバックが発生しても、新たなフィルターは割り当てられません。フィルターが全て割り当てられた状態では、新たなフィードバック周波数を抑制するために本体をリセットする必要があります。また、それ以外でも音響システムの音のバランスと周波数特性を回復させるために本体をリセットする事が必要となる場合もあります。

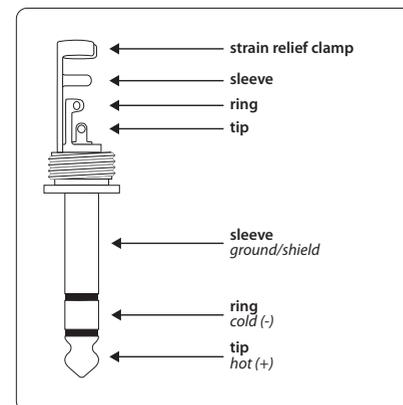
- 1** 本体をリセットする前に、システムのゲインを下げ、そして全てのマイクを確実にオフにしてください。
- 2** RESET ボタンを押してください。LED が点灯し、フィルターがリセットされ、メモリの全設定が消去されたのをお知らせします。
- 3** ゆっくり適切なレベルに個々のマイクのゲインを上げてください。
- 4** TN6232 は問題となるような周波数も自動的に検出し抑制します。

コネクター

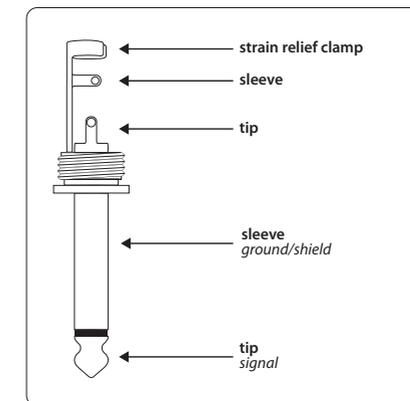
バランス ¼" TRS コネクター



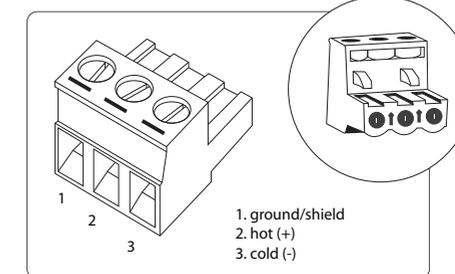
バランス XLR コネクター



アンバランス ¼" TS コネクター



3 ピン Euroblock コネクター



JP 技術仕様

Audio Inputs	
Connections	2 x XLR / TRS combo 2 x 3-pin Euroblock
Input impedance	appr. 10 k Ω
Normal input level	+4 dBu
Max. input level	+22 dBu

Audio Outputs	
Connections	2 x XLR 2 x 3-pin Euroblock
Output impedance	appr. 120 Ω
Normal output level	+4 dBu
Max. output level	+22 dBu

System Information	
Controls	Power on / off Suppression (momentary) Filter reset (momentary)
Indicators	Behringer logo (Power on) Active Bypass Reset
Frequency response	20 Hz – 20 kHz, \pm 0.5 dB
Dynamic range	102 dB A-weighted, > 100 dB audio filter
THD+N	< 0.1 % @ 20 Hz – 20 kHz
Crosstalk	< -100 dB, -120 dB typical
S/N Ratio	\geq 100 dB
CMRR	> 45 dB
Processor system gain	0 dB
Additional acoustic gain	10 dB

Digital Signal Processing (DSP)	
Converters	24-bit
Sample rate	48 kHz

Feedback Suppressor (FBQ)	
Feedback reduction method	Automatically detect and apply notch filter
Filters	32 independent digital notch filters per channel
Filter width	min. 1/126th octave, max. 1/38th octave
Resolution	0.2 Hz
Time required to find one feedback mode	100 – 400 msec
Time required to find multiple feedback modes	2 – 4 sec

Power Supply (Fuses)	
Type	Auto-switching power supply
Mains voltage (all regions)	100 – 240 VAC, 50/60 Hz
Fuse	T 1.25 A H 250 V
Power consumption	appr. 10 W
Mains connector	Standard IEC receptacle

Dimensions / Weight	
Dimensions (H x W x D)	appr. 44 x 482 x 192 mm (1U) (appr. 1.7 x 19 x 7.6")
Weight	appr. 2.1 kg (appr. 4.6 lbs)

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の

選択: ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230Vと120Vの2つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: MUSIC Group ディーラーがお客様のお近くになく、または、behringer.com の "Support" 内に列記されている、お客様の国の MUSIC Group ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の "Support" 内にある "Online Support" でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。



We Hear You